

走行チェックシート

日付	2008年5月25日 (日)		時間	～	イベント	2008MFJ全日本ロードレース選手権シリーズRd3		
天気	晴れ		マシン	GSX-R1000 K8	ライダー	波多野祐樹		
コース	名称	オートポリス			気温	19	°C	
	コンディション	DRY			気圧	917	hpa	
	路面温度	22	°C	(計測時間 14:00)	湿度	82	%	
エンジン	スパークプラグ	NGK		エンジンOIL	シェルアドバンス			
	ファイナルレシオ	16 x 43 (2.6875)						
トランスミッション	1st	A		4th	C			
	2nd	C		5th	C			
	3rd	C		6th	C			
フロント	パーツ名	KYB (745mm)		TEN	-14			
	スプリング	10.25	N/m	OIL	KYB #5			
	自由長		mm	油面	190	mm		
	イニシャル	12	mm	残ストローク	-	mm		
	COMP (HI)	-2		突き出し	STDトップブリッジで2mm突き出し mm			
	COMP (LO)	-10						
リア	パーツ名	KYB (329mm)		TEN	-10			
	スプリング	116.0	N/m	残ストローク	mm			
	自由長		mm	リンク	-			
	イニシャル	12	mm	リンクロッド	- mm			
	COMP (HI)	-12		車高	STD-2 ピボット-1.5mm スイング長582mm mm			
	COMP (LO)	-9						
タイヤ	フロント			リア				
	銘柄	ダンロップ		銘柄	ダンロップ			
	サイズ	125/80/16.5		サイズ	200/65/16.5			
	エア圧	2, 1			1.8			
チェック	順位	14位		ベストラップ	1' 54" 29			
	水温	84	°C	油温	133	°C		
	ガソリン	IN	20	ℓ	走行距離	km		
		OUT	-	ℓ	燃費	km/ℓ		

<コメント>

やってきましたオートポリス！！

九州は全日本が開催される中ではチームの地元から一番遠いサーキットです。

このサーキットが去年のベストリザルトでしたが、今年はもっと上位を狙って行きました。

前回の筑波が前後ともにバネレートが柔らかかったので今回はバネレートを徐々に上げて行きました。

減衰も今まで使っていたものから去年の減衰仕様をテスト、今年と去年の比較をしながらセットを進めて行きました。

金曜日の公式練習はドライでしたが土曜日は予報では雨、、、。オートポリスといえば霧が有名(!?)で雨が降れば必ず霧が出るというくらいです。しかもサーキットが山の上にあるので霧というよりも雲の中にいる感じです。昼間でもほとんど先が見えない状況になります。

通常霧が出ると走行が出来ないのですが日ごろの行いの良さでしょうか、予選の時間には霧が晴れました。

予選はフルウェット路面からだんだんハーフウェットになりペースも上がりましたがチェッカー！あと一周できればもう少しタイムアップが出来ていたと思うと残念でした。

決勝レースはスタートでクラッチを焼いてしまったようで、序盤はペースが上がらずクラッチが少し良くなってきたあとも丁寧にライディングしなければならず我慢のレースになってしまいました。

次回は鈴鹿300km。いよいよ耐久レースシーズン突入です。

今年の300kmは波多野一人でエントリーしました。期待してください。

応援よろしくお願ひします。

レーシングサブライ
畑中 健太郎